

5. 子ども農業・農村体験の準備と実践

(1) 活動環境の確保

非農業関係組織が活動主体の場合、農地の確保をはじめ栽培技術や資材の入手等、様々な面についての相談できる相手が求められます。地域における主な相談先として、農業協同組合（JA）、市町村農業委員会、市町村農政担当課、農業改良普及センター、農家（個人・グループ）などがあげられます。

地域における主な相談・支援組織

組織名	備考
最寄りのJA	JAは農家が連携して助け合う相互扶助精神にもとづき、協同の事業や活動をするために作られた組織です。JAには青年部、女性部、作物毎の部会や直売・加工部会といった個別グループもあり、様々な活動が行われています。農業関連施設の見学、農地の確保、栽培・加工技術等について、相談してみましよう。また、広域的な取り組みや都道府県内のJAの情報に関しては、都道府県毎に設置されているJA都道府県中央会に話をすると良いでしょう。
地域農業改良普及センター	国と県との協同事業として「農業生産・経営の指導」、「農村青少年の育成」、「農山漁村生活改善指導」をねらいとし、全国の都道府県に約500ヶ所設置されています。農業に関する情報と指導・支援のノウハウを持つ専門家がおり、農業体験の相談に応じてくれる他、他の農業関係組織の紹介もしてくれます。
農業委員会	農業の担い手と農地の有効利用を通じて活力ある地域づくりを推進することを目的に、市町村毎に設置されています。認定農業者への支援や農地の貸し借りの促進、農地の売買や転用等の許認可など、主に農地関連の諸業務を担っています。
農業試験場（農業試験機関）	米麦、野菜、果樹、花卉、畜産、病害虫、農業機械、土壌肥料、育種、経営等に関する専門の研究員が配置され、地域に密着した試験研究活動を行っています。最新の農業技術についての見学をお願いしたり、話を聞かせてもらおうと良いでしょう。
農業高校・農業大学校	農業高校は設置される学科により内容は異なるものの、体験の受け入れが増えています。子どもたちにとって身近である農業高校生による指導が受けられるケースもあります。また、若手農業者の養成を目的に、都道府県毎に設置されている農業大学校（就業期間2年間）には、実習農場等を活用した体験の受け入れや学生との交流、講師による講義などの支援を相談してみましよう。

(4) 安全対策について

子どもたちは突然思いもよらない行動をとることがあります。また、天候の急変など野外での体験活動は突発的な要素も少なくありません。こうした時、準備段階での備えや子どもたちが事前学習において体験学習の内容や安全対策を予備知識として持っていることが重要です。

活動の安全対策における主な留意点を次に示します。

①事前に準備する安全対策

- ・ 学校と地域の打ち合わせ（保護者への事前連絡）
- ・ 活動現場の下見（活動現場の安全確保）
- ・ 安全な移動ルートの確保（交通量の多い道避けるなどの対策等）
- ・ 病気やけがが発生時の受け入れ病院等の確認
- ・ 団体傷害保険等への加入
- ・ 子どもたちへの事前説明の徹底
- ・ 子どもたちの活動に目が行き届くスタッフ配置の工夫
（問題発生時におけるスタッフ間の連絡網の準備）

②当日行う安全対策

- ・ 天候や活動状況による活動計画の再確認
- ・ 子どもたちの健康状態の把握
- ・ 子どもたちへの注意事項の説明
- ・ 活動中及び後片づけ時の安全確保の徹底
- ・

③その他

- ・ 道具の清掃やかたづけの徹底
- ・ 作業段取りの明確化など

市町村農業担当課	ほとんどの市町村の役所・役場において、農林水産担当課が設けられています。市町村の農業に関する資料の収集や、話を聞くことができます。また、市町村内の農家や農業関係組織の紹介も受けることができます。
その他	若い農家によるグループや、加工・直売に取り組む女性グループなど、任意の活動が地域で取り組まれている場合もあります。上記の農業関係組織でこうしたグループ等を紹介してもらい、相談・支援を持ちかけることも考えられます。 教育委員会が設置する「体験活動ボランティア活動支援センター」でも、地域における様々な体験活動に関する情報収集・提供・相談対応など、地域における活動のコーディネート等を行っています。

農地を所有する農家等に農地の使用を依頼する場合、一般的に活動組織と農家は法令上の賃貸借契約等は結ばず、農家が耕作する圃場を子どもたちが手伝うといった位置づけでの取り組みとなります。

農業・農村の体験の場として次のような農地が望ましいと考えられます。

- ・参加対象者の居住地から活動する農地が近いこと（集まりやすさ、日常の観察等）
- ・付近に危険な道路等がないこと
- ・トイレ、手洗い等が近くにあること
- ・栽培作物に適した農地であること
- ・給水等の設備があること

加えて、子どもたちの小グループで管理しやすい棚田や圃場の景観の良さなど、活動の目的や内容を配慮した副次的な条件も想定されます。

◆農地を借りる際のポイント

「農地法」により農地等の耕作を目的とする人でなければ、農地を借りることはできなくなっています。従って、農地の利用に際して法令上の賃貸借等の権利の設定をせずに、あくまでも「農地所有者の農作業の一部を子どもたちが手伝う」という形態とするのが一般的です。農地を利用させてもらう場合には、期間、使用内容、返還時の農地の状況、借地料、普段の管理等について十分に協議・契約し、トラブル防止につとめましょう。

※子どもたちが利用する体験農園の法的な位置づけ

開設にあたって制度的なきまりは特にありませんが、農地を利用する上では概ね市民農園の制度を準用するものと考えられます。多くのケースでみられるように農家が農地を提供し、活動主体がそれを使うパターンは市民農園における「農園利用方式」の制度に該当しており、「その農地を耕作する主体は土地の所有者である農家自身としつつ、その耕作をするための農作業を子どもたちに手伝ってもらう」とみなすものです。この制度では、農家と学校の間には、権利関係は一切発生しません。

(2) 役割分担とマンパワーの確保について

地域の組織・個人が活動主体として、子どもたちを対象にした農業・農村体験活動に取り組む際、主に次のような役割分担が想定されます。

分類	役割	対象者	内容
企画・運営スタッフ	進行係	企画・運営の中心メンバーが担う	進行アナウンス (活動指示) タイムキープ(調整)
	世話係	企画・運営の中心メンバーが担う ※ジュニアリーダーやボランティアに支援を得ることも	活動指示の伝達(フォロー) 活動の促し 活動のまとめづくり 子どもたちの相談相手
	連絡・搬送係	企画・運営の中心メンバーが担う	活動グループが複数化した際の連絡伝達・トイレや具合の悪くなった子どもを車等で搬送
	記録係	兼務とすると、良い記録が作れない	写真やビデオ等による記録等
専門分野スタッフ	技術的な指導者	農家 地域の高齢者 JA営農指導員 普及所職員 女性グループ 青年グループ 農業試験場	伝統的農法や保存食、伝統料理等の指導 機械オペレーション等
	通常の管理支援	農家(個人・グループ)他	活動日以外の圃場管理支援等
応援団	見守り	保護者他	活動を見守りながら、必要に応じ手をさしのべる 一緒に活動するケースも

(3) 活動経費について

◆活動の有償化について

地域が取り組む子どもたちの農業・農村体験活動は、ボランティア的な取り組みからスタートするケースが大半を占めるものと思われませんが、地域に根づいた活動として発展・継承を考えるのであれば、地域における各関係組織・個人の理解を得ながら、段階的な有償化を検討することも必要です。

有償化の段階としては、最初のステップとして活動に係る資材等の実費についての分担負担、次の段階としては資材等に加え人件費部分を含む実費についての分担負担とすることが想定されます。

子どもたちの農業・農村体験活動の一つであり、社団法人中央酪農会議が事務局をつとめる「酪農教育ファーム」では活動有償化の導入が必要な理由として次のものをあげています。

酪農体験学習有償化を考える

- ・ 社会的に意義のある「正当な仕事」である
- ・ 経済的負担や労働時間は無償の限界を超えている
- ・ 無償行為はかえって酪農（農業）の社会的地位や評価を損なうことがある
- ・ 酪農継続を図る経営多角化の手段としても価値がある（農業・農村の持つ多面的機能を発揮する経営多角化の一助となる）

（出典：体験を通して豊かな人間を育む「酪農教育ファーム」・2000年・監修酪農教育ファーム推進委員会）

◆主体組織における予算化・地域関係組織による共同負担の導入

参加費有償化など受益者の負担を取り入れるとともに、活動主体となる組織における予算化、行政補助の導入、地域関連組織における経費分担などの方策の検討が望まれます。

子どもたちの農業・農村体験に取り組む際、取り組み当初に地域内の関連組織に声をかけ、活動時における各組織・個人の協力・連携を得られやすくするとともに、「地域で子どもたちを育てる」という理念のもとで、活動の協賛や活動経費の分担を依頼する方法も考えられます。

農業体験に係る経費（支出）の例

①謝礼(作業委託費・利用料等)

農地借地・農業機械・施設利用等に対する謝礼

農地管理作業委託（水道料等含む）・技術指導に対する謝礼

②道具・資材

種苗代・資材（肥料等）費・道具費等

③食材費

食材（収穫祭等）費等

④保険料

団体傷害保険等

⑤その他

事務費・通信費・交通費（バス等で移動する際）・雑費など